

事業番号0118										
平成29年度行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名	肝炎患者等支援対策事業費				担当部局庁	健康局			作成責任者	
事業開始年度	平成18年度	事業終了 （予定）年度	終了予定なし		担当課室	がん・疾病対策課肝炎対策推進室			小野 俊樹	
会計区分	一般会計									
根拠法令 （具体的な 条項も記載）	肝炎対策基本法 第11条、第12条、第13条、第14条、第16条、第17条				関係する計画、 通知等	「感染症対策特別促進事業について」 「肝疾患診療体制の整備について」				
主要政策・施策	高齢社会対策、子ども・若者育成支援、少子化社会対策、男女共同参画				主要経費	社会保障				
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	我が国の肝炎ウイルスキャリアはB型、C型合わせて300万人から370万人程度存在すると推定されており、長期間の経過の後に肝硬変や肝がんを引き起こす危険が指摘されていることから、医療提供体制の確保や患者等への情報提供を行い、地域における肝炎診療の充実及び向上を図る。また、シンポジウム等を開催し、B型・C型肝炎に関する普及啓発を行うことにより、国民に対して、感染予防、早期発見及び早期治療の推進を図るとともに、地域の実情に応じた肝炎患者・家族等に対する支援対策を実施し、肝炎患者の生活の安定に資することを目的とする。									
事業概要 （5行程度以内。 別添可）	都道府県等において実施される肝炎対策については、肝炎対策基本法第4条で規定されている地方公共団体の責務に基づくものであることから、地域の特性に応じた各種の施策が着実に策定・実施されるために補助を行うものである。 ①肝炎対策協議会の開催 ②肝炎診療従事者研修の実施 ③肝炎患者等に対する支援の実施 ④肝炎診療支援リーフレットの作成及び配布 ⑤肝炎患者等支援対策の実施 ⑥地域肝炎治療コーディネーターの養成 ⑦普及啓発事業（新聞・中吊り広告） 補助率：1/2（都道府県、保健所設置市、特別区） ⑧シンポジウム等の開催 ⑨専門医療機関相談等事業 ⑩肝炎患者支援手帳の作成 ⑪肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催 ⑫肝疾患相談・支援センターの設置、運営									
実施方法	補助									
予算額・ 執行額 （単位：百万円）			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	679	687	499	466	458			
		補正予算	－	－	－	－				
		前年度から繰越し	－	－	－	－	－			
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－				
		予備費等	－	－	－	－				
	計		679	687	499	466	458			
	執行額		599	600	367					
	執行率（％）		88％	87％	74％					
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		88％	87％	74％						
平成29・30年度 予算内訳 （単位：百万円）	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	疾病予防対策事業費等補助金		466	458	執行実績を踏まえ全体的に減額した。					
計		466	458							
成果目標及び 成果実績 （アウトカム）	定量的な成果目標		成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 29年度
	前年度以上の相談件数		肝疾患診療連携拠点病院 肝疾患相談センターにおける相談件数	成果実績	件	24,402	24,402	28,955	－	－
			目標値	件	20,548	24,402	24,402	－	28,955	
			達成度	％	119	100	119	－	－	
根拠として用いた統計・データ名 （出典）	肝疾患診療連携拠点病院現状調査結果									

活動指標及び活動実績 (アウトプット)			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			肝疾患診療連携拠点病院の設置数(都道府県数)	活動実績	件	47	47	47	－			
				当初見込み	件	47	47	47	47			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催数(一 病院平均)	活動実績	回	1.2	1.3	1.3	－			
				当初見込み	回	1.5	1.5	1.5	1.5			
単位当たり コスト			算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			単位当たりコスト＝X／Y		単位当たり コスト	円	2,499,170	2,343,447	7,691,426	9,815,745		
			X:「平成○年度の補助金(実際の執行額)」 Y:「平成○年度の実施主体数」 ①本事業にかかる1都道府県当たりのコスト		計算式	X/Y	117,461,000/47	110,142,000/47	361,497,000/47	461,340,000/47		
単位当たり コスト			算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			単位当たりコスト＝X／Y		単位当たり コスト	円	150,417	150,417	209,917	194,167		
			X:「平成○年度の補助金(実際の執行額)」 Y:「平成○年度の実施主体数」 ②本事業にかかる1保健所設置市等当たりのコスト		計算式	X/Y	3,610,000/24	3,610,000/24	5,038,000/24	4,660,000/24		
政策評価、経済・ 財政再生 アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	I-5 感染症など健康を脅かす疾病を予防・防止するとともに、感染者等に必要な医療等を確保すること									
		施策	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること									
		測定指標	定量的指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標年度 毎年度	
			都道府県における肝炎対策に関する数値目標を含んだ 計画等の策定数(肝炎対策推進室調べ)	実績値	件	47	47	47	－	－		
				目標値	件	47	47	47	－	47		
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	都道府県等において地域の特性に応じた各種の肝炎対策が着実に実施されるよう補助を行うことにより、各都道府県における肝炎対策に関する計画の策定を促進できる。											
	経済・財政再生 アクション・プログラム	改革項目	分野:	－	－							
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 －年度	28年度	29年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度	
			－	成果実績	－	－	－	－	－	－		
目標値				－	－	－	－	－	－			
達成度				%	－	－	－	－	－			
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)			単位	計画開始時 －年度	28年度	29年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度		
		－	成果実績	－	－	－	－	－	－			
	目標値		－	－	－	－	－	－				
	達成度		%	－	－	－	－	－				
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
－												

事業所管部局による点検・改善				
国費投入の必要性	項 目		評 価	評価に関する説明
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	医療提供体制の確保や患者等への情報提供、肝炎に関する普及啓発及び肝炎患者・家族等に対する支援に対する国民のニーズは高い。このため、各種の施策が着実に実施し事業目標を達成するためには、国費投入は必要不可欠である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	各種の施策を着実に実施し、政策目的を達成するためには、国の関与が必要不可欠である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	都道府県において実施される肝炎対策は、肝炎対策基本法第4条での地方公共団体の責務規定に基づくものでり、優先度は極めて高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	政策ニーズに応じた予算メニューを追加したため、単位あたりコストが増えているが、事業実施においては、必要な最低限の経費のみを計上しており、コストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	相談員の人件費、普及啓発のための消耗品費等、真に事業実施に必要な費目のみを補助対象としている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		○	自治体からの申請額が、想定した予算額に達しなかったため。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	事業実施にあたっては、不断の効率化及びコスト削減に取り組んでいる。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	肝疾患相談センターにおける相談件数はニーズを捉えた体制整備により、着実に増加しており、成果目標に見合ったアウトカムを達成している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	医療提供体制の確保や患者等への情報提供、肝炎に関する普及啓発及び肝炎患者・家族等に対する支援を通じ、肝炎患者の重症化予防、生活の安定に寄与するものであり、他の手段・方法と比較して極めて効果的な事業実施が図られている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	肝疾患診療連携拠点病院は、当初見込み通り全ての都道府県で設置されているが、肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催数は若干見込みを下回っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	肝炎患者支援手帳の作成を通じ、病診連携が進むとともに、リーフレット及びポスター等の作成を通じて肝炎ウイルス検査に関する知識が高まるなど、確実な事業成果の向上が見られる。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-	-
	所管府省名	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	本年度も引き続き全都道府県で肝疾患診療連携拠点病院が機能し、肝疾患の診療ネットワークにおける中心的な役割を果たした。また、当該拠点病院における相談件数も年々増加しており、周知活動の重要な成果の一つといえる。今後も効率的かつ効果的な執行に最大限努めていく。		
	改善の方向性	事業の目標はほぼ見込みどおり達成できているが、28年度の予算の執行率は低い水準である。肝炎対策を推進するためには、地域における肝炎診療の充実や、シンポジウム等で普及啓発を図り、感染予防、早期発見及び早期治療の推進をすることが必要であることから、引き続き都道府県等と協力しながら必要な施策を実施して参りたい。		

外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状 通り	地域の実情に応じて肝炎患者・家族等に対する支援対策を実施するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状 通り	-						
備考							
-							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	131	平成23年度	111	平成24年度	87		
平成25年度	98	平成26年度	108	平成27年度	116		
平成28年度	113						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省 366.5百万円
※平成28年度交付決定実績

各自治体から申請のあった事業内容を精査
の上、国庫補助金を交付

【補助金等交付】

A 都道府県(47都道府県) 361.5百万円

肝炎対策協議会の開催、肝炎診療従事者研修の実
施、普及啓発事業等の実施

【補助金等交付】

B 保健所設置市等(22箇所) 5.0百万円

肝炎対策協議会の開催、肝炎診療従事者研修等の実
施、普及啓発事業の実施

【随意契約(その他)】東京都の例

C 医療機関(2施設) 12.3百万円

※肝炎診療連携拠点病院等連絡協議会
の開催、肝炎相談センター事業の実施、肝
炎専門医療従事者研修の実施

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.東京都			B.八王子市		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
委託料	パンフレット作成費等	15	委託費	①検診ガイド等作成及び発送(医療機関向け)業務委託	1.1
委託料	肝疾患診療連携拠点病院 における給料・会場費	12.3	委託費	②検診ガイド配布(市民向け)委託 ※①で作成した約27万部を各戸配付	0.9
一般需用費	肝炎手帳・リーフレットの作成等	2			
その他	郵送料等	1.2			
計		30.5	計		2
C.国家公務員共済組合連合会虎の門病院			D.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	相談員等給料	6.1			
その他	ホームページ管理、通信費、消耗品等	0.1			
計		6.2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都	8000020130001	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝疾患診 療連携拠点病院事業の実 施	31	補助金等交付	-	-	-
2	佐賀県	1000020410004	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝疾患診 療連携拠点病院事業の実 施	30	補助金等交付	-	-	-
3	静岡県	7000020220001	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝疾患診 療連携拠点病院事業の実 施	18	補助金等交付	-	-	-
4	京都府	2000020260002	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者等に対する支援 の実施、肝炎医療コーデ ィネーターの養成	15	補助金等交付	-	-	-
5	香川県	8000020370002	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者支援手帳の作成・ 配布、肝疾患診療連携拠 点病院事業の実施	13	補助金等交付	-	-	-
6	新潟県	5000020150002	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者支援手帳の作成・ 配布、肝疾患診療連携拠 点病院事業の実施	11	補助金等交付	-	-	-
7	千葉県	4000020120006	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者支援手帳の作成・ 配布、肝疾患診療連携拠 点病院事業の実施	11	補助金等交付	-	-	-
8	宮城県	8000020040002	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者支援手帳の作成・ 配布、肝疾患診療連携拠 点病院事業の実施	11	補助金等交付	-	-	-
9	広島県	7000020340006	肝炎対策協議会の開催、 肝炎患者支援手帳の作成・ 配布、肝疾患診療連携拠 点病院事業の実施	9	補助金等交付	-	-	-
10	山口県	2000020350001	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝疾患診 療連携拠点病院事業の実 施	8	補助金等交付	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	八王子市	1000020132012	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝疾患診 療連携拠点病院事業の実 施	2	補助金等交付	-	-	-
2	尼崎市	1000020282022	肝炎対策協議会の開催、 普及啓発事業、肝炎診療 従事者研修の実施	1.2	補助金等交付	-	-	-
3	横浜市	3000020141003	普及啓発事業	0.4	補助金等交付	-	-	-
4	墨田区	6000020131075	普及啓発事業	0.3	補助金等交付	-	-	-
5	川崎市	7000020141305	普及啓発事業、肝炎診療 従事者研修の実施	0.1	補助金等交付	-	-	-
6	浜松市	3000020221309	肝炎患者等に対する支援 の実施、シンポジウム等の 開催、普及啓発事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
7	仙台市	8000020041009	肝炎患者等に対する支援 の実施、普及啓発事業、肝 炎診療従事者研修の実施	0.1	補助金等交付	-	-	-
8	京都市	2000020261009	普及啓発事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
9	北九州市	8000020401005	肝炎患者等に対する支援 の実施、シンポジウム等の 開催、普及啓発事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
10	盛岡市	6000020032018	肝炎患者等に対する支援 の実施、シンポジウム等の 開催、普及啓発事業	0.1	補助金等交付	-	-	-

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国家公務員共済組合連合会虎の門病院	-	肝疾患相談支援、情報提供、肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催	6.2	随意契約 (その他)	-	100%	-
2	武蔵野赤十字病院	-	肝疾患相談支援、情報提供	6.1	随意契約 (その他)	-	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	-